

ユ-カリ 2020

学校通信
R2. 7. 1
No. 19
松崎小学校

星に願いを込めて!

児童玄関に、全校生が願いを込めた短冊が飾られています。
「テストでいい点がとれますように」「サッカーでいっぱい点がとれますように」「ピアノが上手に弾けますように!」「バレーのスパイクがうまくなりますように!」「剣道で優勝できますように!」……様々な願いが書かれています。一人一人が自分の成績や習っているスポーツでの願いを込めた短冊がたくさんありました。しかし、一番、目を引いたのは、「**新型コロナができるだけ早く終わりますように!**」です。1年生から6年生まで、全学年の短冊に、新型コロナウイルス感染症について願いがありました。3月から3ヶ月続いた臨時休業期間中、「学校に行けない」「友だちと遊べない」「お出かけできない」当たり前だった生活ができませんでした。現在も「ソーシャルディスタンス」に気をつけたり、室内では熱くてもマスクを着用したりしています。我々教職員も子どもたちと同じです。



「早く新型コロナウイルス感染症の心配がなくなりますように!」

33人のあいさつ名人誕生! ~あいさつプロジェクト~

22日(月)から26日(金)まで、2回目のあいさつ強調週間でした。毎朝、児童玄関で気持ちのよい元気なあいさつができると、プロジェクトチームの6年生からカードがもらえます。9枚たまると「**あいさつ名人**」認定です。22日開始から9日目、**33人の「あいさつ名人」**が認定されました。毎日、元気なあいさつが続けられた成果です。

少し残念なこともあります。毎朝、校長も児童玄関に立ってあいさつを呼びかけているのですが、校長の前では大きな声であいさつせず、プロジェクトチームの6年生の前では大きな声であいさつをしてカードをもらっています。また、カードをもらうとき、6年生に「ありがとう」と言っている人はほとんどいません。当たり前のようにカードをもらっています。もちろん、強調週間以外でも元気にあいさつしてくれる人もいます。せっかくプロジェクトチームの6年生ががんばっているのに、「**カードをもらうためだけにあいさつをする**」では、本当のあいさつではありませんね。全校生で考えてほしいことです。



松崎っ子ギネス 紙飛行機飛ばし大会 なかよしプロジェクト

6月29日(月)に松崎っ子ギネス紙飛行機飛ばし大会低学年の部が行われました、一人一人工夫して作った自慢の紙飛行機を持って笑顔で体育館に集まってきました。まっすぐ飛ぶ紙飛行機、くるっと回って戻ってきってしまう紙飛行機……。笑顔一杯の楽しい時間でした。

